

Bulletin

# The Lions Times

District 335-C

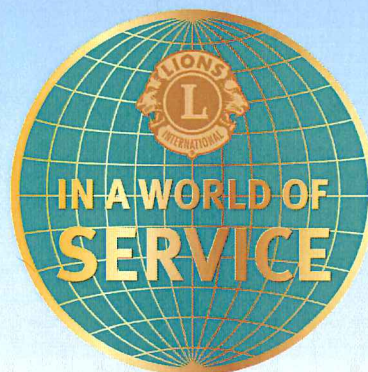
6

2013  
No.536

国際会長テーマ

「奉仕の世界」

ウェイン A. マデン



2013  
6



今の特集

第59回年次大会

ガバナーテーマ

少欲知足 “三方よし” 仲間の「話」クラブの「和」地域の「輪」

アクティビティスローガン

健康で We Serve “継続は力なり” 綿密な準備とチームワーク



伝統の技を  
活かす



## 伝統建築の粋を集めた極上の家造り

当社「山米工務店」は、歴史の街京都で  
百有余年の永きにわたる実績と、  
伝承され続けてきた「匠の技」、  
また現代を生きる自由でモダンな発想を礎に、  
他社には真似できない「極上の家造り」を  
ご提案いたします。

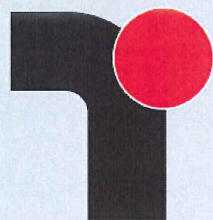


## 株式会社 山米工務店

〒600-8191京都市下京区高倉通五条下る堺町21番地  
Tel 075-351-4988 / Fax 075-371-5139  
URL <http://www.yamayone.jp>  
E-MAIL [yamayone@d5.dion.ne.jp](mailto:yamayone@d5.dion.ne.jp)

L 山本 裕之 (京都南 LC)

未来へ拓く、次世代へ築く——



総合建設業・造園・水道設備・宅地造成・外構・測量調査・各種申請業務

# TSUJIYOSHI

株式会社 辻芳組 / 測量設計 辻芳 / ツジヨシ株式会社

(昭和5年 琵琶湖野田水門)



創業百三十年

〒520-2422 滋賀県野洲市比留田 30 番地 6  
TEL:077-589-4566 (代) FAX:077-589-3237  
<http://homepage2.nifty.com/tsujiyoshi/>  
E-mail: [tsujiyoshi@nifty.com](mailto:tsujiyoshi@nifty.com)

新しく未来を切り拓いてゆく企業姿勢、地球環境とともに次の世代にしっかりと築き、残していく業績。  
そういう想いを込めた企業ポリシーで邁進してゆく。

地区キャビネット幹事 L 辻 徹郎 (野洲 LC)





ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

## \* 第59回年次大会 \*

2013年4月20日(土) 大会テーマ「熱き心 厚い心 篤き心」のもと、ライオンズクラブ国際協会335-C地区第59回年次大会が23年ぶりに、陽光煌めく琵琶湖の畔、大津プリンスホテルで開催されました。午前10時30分に代議員総会が始まり、資格審査報告、議事規則説明の後、地区ガバナーエレクトならびに次期第1副地区ガバナーおよび次期第2副地区ガバナー選挙が行われました。

選挙結果は地区ガバナーエレクトに児玉保次、次期第1副地区ガバナーに森井士朗、次期第2副地区ガバナーに永田賢司の3名がそれぞれ選任されました。

次に22の一般決議事項が上程され、すべて賛同されました。経理決議事項については前年度地区キャビネット会計士林富彦より前年度会計報告が、本年度地区キャビネット会計士中川知博より本年度中間報告がなされ、すべて承認されました。

最後に、地区ガバナーエレクト、次期第1副地区ガバナー、次期第2副地区ガバナーの紹介と挨拶があり代議員総会は無事終了しました。

午後は1時半より華やかに年次大会式典が始まりました。地区ガバナー・L南清右衛門の開会宣言の後、京都大学ジャズクラブ二人のトランペット演奏とびわ湖ホール声楽アンサンブルのリードにより国歌斉唱、ライオンズクラブの歌合唱、物故ライオンへの黙祷の後、滋賀県知事嘉田由紀子様、大津市長越直美様、物故ライオンへの黙祷の後、滋賀県知事立命館大学応援団チアリーダー部による元気発声とした歓迎アテンションがあり、式典に花を添えてくれました。

地区ガバナー・L南清右衛門の年次報告では、南ガバナーは昨年の8月末から2度の病氣療養による公務離脱についてメンバーに陳謝されましたが、それでも力強く地区運営に努められた一年の成果を報告されました。病氣と闘いながらもガバナーとしての公務をやり遂げられた南ガバナーの氣力に、出席者から万雷の拍手がありました。

次に地区ガバナーエレクト、次期第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナーの紹介、挨拶があり、次期の地区運営を委ねる強力な布陣に一同は大きな期待を寄せました。

次期ホストクラブは京都ロイヤルライオンズクラブ、開催地は京都の発表があり、いよいよ各賞の発表、表彰です。

今年度は、部門賞は各委員長によりアワードを贈呈するという新しい趣向で表彰が始まり、特別賞としてガバナーのライオンズへの思いを活動で実現された舞鶴LCに「三方よし賞」、東日本大震災で被災し京都で暮らしている子どもたちを元気にした京都紫明LCに「子ども達とともに賞」、半木の道の八重紅しだれ桜の植樹、環境美化に47年間継続して取り組まれたことから昨年11月に日本天皇の緑綬褒状を受賞された京都鴨川LCに「特別クラブ賞」が贈呈され、各クラブの地道な努力が琵琶湖で大きく花開いた瞬間でした。

各賞の表彰の後、最優秀クラブ賞には京都東LCが発表されますと盛り上がりも最高潮に達し式典はクライマックスを迎えました。



エンディングパフォーマンスでは、華笛グループホットラインによる華笛とオカリナの演奏があり、音色の柔らかな響きが参加者の心に沁み、びわ湖のやすらぎを感じました。

最後は、ホストクラブの野洲LC会長が一年間の支援に謝意を伝えられるとともに、児玉ガバナーエレクトに健康に留意されご活躍をお祈りするとの挨拶があり、式典は盛大の内に終わりました。

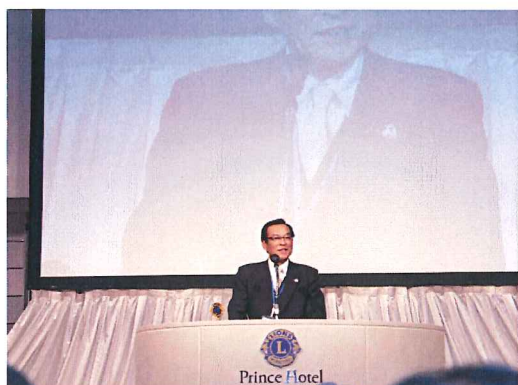
式典終了後、4時30分から同じ大津プリンスホテルで懇親会が行なわれました。

懇親会は335-C地区年次大会で懇親会史上過去最高の640名の参加があり、会場は端から端までが遠くかすむ程の賑わいで、多くの参加者がテーブルを歩き回り、お互いの一年間の苦労話に華が咲き、ここかしこで笑い声が聞かれます。福井正憲元国際理事はこの様子を見て、挨拶の中で『滋賀でこのような盛大な年次大会を開けた。さあ、次は奈良で年次大会を開いてほしい』と奈良のメンバーに期待の言葉をかけられました。

南清右衛門ガバナーは病床から間もない身でありながらも、最後まで氣丈に関係メンバー各位の労をねぎらいながら歓談に花を咲かせ、大成功の裡にお開きになりました。

第59回年次大会はこうして盛大に華やかにすべてを終了し、年次大会メンバー各位にとつて心に残る有意義な大会となりました。また、南ガバナーにとつても大変お疲れだったと察しますが、本当に充実した大会であったと思います。

地区キャビネット運営委員長 林 繁







## ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

### 会場風景



### 資格審査 委員会



### 指名・選挙 委員会



### 議事運営 委員会







## ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

### 代議員総会

2013  
6



### 式典



嘉田由紀子滋賀県知事より  
ご祝辞



越直美大津市長よりご祝辞



山仲善彰野洲市長よりご祝辞







## ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

### 式典



児玉ガバナーエレクト挨拶



森井次期第1副地区ガバナー挨拶



永田次期第2副地区ガバナー挨拶



環境保全写真コンテスト  
地区ガバナー賞



特別賞 (親子3代)



国際平和ポスターコンテスト  
地区ガバナー賞







## ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

### 式典

2013  
6



最優秀賞



優秀賞



エンディングパフォーマンス  
よし笛ほっとらいん



特別賞(子供達とともに)



部門賞



部門賞(会員増強)

### 懇親会







ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

# \* 京都モーニングライオンズクラブ誕生 \*



335C地区で10年ぶりとなる新クラブが4月1日に誕生致しました。そして4月20日大阪市において開催された335C地区第59回地区年次大会の式典において南ガバナーより認証状を授与され、また、合わせて、『若獅子賞』を頂だき、大変栄誉に思っております。

新会員は其々にチャーターメンバーのバッジを胸に輝かせて、少し上がり気味で登壇いたしました。今後はバッジの重みを日に日に噛みしめてくれることを心より願っております。

私にとりまして2012年はライオンズクラブの会員減少を考えさせる出来事が二度ありました。最初は4月1日、千葉県浦安市の東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾートにおいて、ケイ・フクシマ元国際会長を迎えて日本ライオンズ・メンバーシップ・セミナーが開催され、参加致しました。

致しました。

演題は『日本ライオンズの活性化に向けて』であった。内容は米国では多くのクラブが支部を持ち、20名に満たないクラブ支部運営が盛んに行われている現状のお話でした。私は心の中で支部制度は日本の現状に少なからず違和感を感じました。

次に10月31日、当地区で開催されましたケイ・フクシマ元国際会長のセミナーであった。当日は福岡で開催されるアジア大会のPR活動で韓国に出かけており、その内容をじかに拝聴出来ませんでした。千葉でのセミナーの資料を中心にとお聞きしました。一時は17万人余を数えた会員も今や10万人そこそこの会員で、世界第3位のライオンズ国に甘んじているのが現状であります。

会員を増やすにはクラブを新しく結成することが一番であるとの遺言ともなったケイ・フクシマ元国際会長の「日本ライオンズの会員は時代の流れに即した変化に即した会員増強を講じ、世界のリーダーになつてほしい」との願を具現化するチャンスを探索しておりました。この度、南ガバナーの強いリーダーシップの元、ガバナーグループの皆様を支えられ、新クラブの結成となりました。

フクシマ元国際会長との御縁は、古くは父が国際会長に就任した第64回の国際大会で日系人のフクシマ様にお目にかかり、事あることに御指導を頂いておりましたが、昨年11月にお亡くなりになり、新クラブ結成のご報告致す事が出来ず、大変残念に思っております。

さて、京都モーニングライオンズクラブであります。最大の特徴は例会を日本で初めて朝に開催を致します。例会会場は二条城前のホテルANAクラウンズホテルです。例会日は毎月第二、第四火曜日です。事務局は小生の自宅で、事務局を兼務しております。

第一例会の前には7時より会員で、二条城周辺の掃除を致し、その後、ライオンズクラブについての勉強をしております。公認ガイディングライオンとして現在4R1ZのZCPをされております京都醍醐LCのL、佐竹不二朗に指導を頂いております。第二例会は主に異業種交流会的な会員のスピーチや会員以外のゲストをもお招きしての勉強会です。

今後は奉仕の資金を事業展開にて獲得し、その資金での身の丈に合った、又、時代のニーズに合ったライオンズクラブ奉仕の原点を模索しながら活動してまいります。当地区、10年ぶりに結成されたクラブであります。皆様におかれましては、今後とも温かい目をおもちましてのご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

京都モーニングライオンズクラブ 結成時会長 村上 紘一朗





ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

## \* 2012 年度 YCE 派遣学生帰国報告会 \*

◆日 時 2013年2月17日 (日) 14:00~16:00 ◆場 所 リーガロイヤルホテル京都 1F ランゴニー

YCE 派遣プログラムの総括である2012年度夏季及び冬季派遣学生との合同報告会が催されました。第1副地区ガバナーL児玉をはじめ地区キャビネット委員、地区YCE・レオ・青少年指導委員会役員、YCEオリエンテーション講師、派遣学生保護者、スポンサークラブ、次期派遣候補生及び保護者、YCEOB会メンバーが参加し派遣学生の報告を楽しみました。

派遣先はフィンランド、スイス、クロアチア、ペルー、アメリカ、イタリア、マレーシアと多岐に渡り、それぞれの国で楽しく過ごしたことが多く、派遣前よりも一回り人間的に大きくなった感じであり、一様に国際人の一歩を踏み出した喜びに満ち溢れているものでした。子供だと思っていた彼らの報告は大人への成長を思わせるものであり、そこらの会社員顔負けのパワーポイントを使用したものもあり、最後にはライオンズから派遣されたことに感謝を述べる等、派遣した側にとっては非常に嬉しいものでした。YCE委員長であるL木下も最後の総括で、面接・オリエンテーション・派遣を経て成長した彼・彼女らの報告を聞くのが感慨深く、目に熱いものを浮かべながら熱弁されておられました。

OB生の二人も参加してくれており、今後のOB生となる今季派遣学生との連絡先交換を行い、今後のOB会のネットワーク作りも進められていました。

牧 和也







ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

## \*2013 年度春期 YCE 来日学生レポート\*

「忘れられない思い出」  
ジル

THJ-12 Jantarapassorn Kittinutakul

生涯体験することのないような素敵なことが何度もありました。私の名前はジル、20歳です。チャンスを与えて頂き、京都にユースエクスチェンジ（YE）プログラムで来ることができました。ホストファミリーには本当の家族のようにいつも優しく接してもらい、ホームシックになりませんでした。

私は2つの家族に滞在しましたが、どちらも異なった日本のスタイルの住まいでした。第1ホストの土手ファミリィには沢山の観光（清水寺、円山公園、知恩院、高台寺、新橋のライトアップ、金閣寺、平安神宮、奈良の東大寺、奈良公園etc.）連れて行ってもらい、どの場所も異なった美しさと歴史的な背景があり、その驚きはすごい体験でした。私は清水寺が一番！

お買物には大阪・河原町・寺町へ連れて行ってもらい沢山のお土産を買うことができました。和食が大好きな私のために、お寿司、刺身、焼き焼き、天ぷら、ラーメン、自分で作ったタコ焼きは楽しかった！！タイ料理を私が作り、トムヤンクンetc.のスパイシーなお料理を辛くても完食してもらってうれしかったです。華道、茶道、和菓子作りを体験し、礼儀作法や感謝の言葉は、とてもレベルが高いと感じました。「都をどり」や京都観光をしながら、毎日抹茶菓子を食べることができました。



第2ホストの仲島ファミリィは和風のお家で、和室の布団、畳、障子と全く初めての体験でした。お祖母様がとても親切で、家族の方と英語で話すことはできませんでしたが、伝えようと、いつも楽しく細かいところまで良くして頂きました。大好きなイチゴを毎朝用意して下さり、石山寺に桜を見に行ったり、ミシガンクルーズでは美味しいランチを頂きながら1時間半のクルーズで景色を満喫しました。

USJにもYCEOBのお友達と一緒に行く機会を与えて頂きました。皆さんと一緒になければ楽しい1日を過ごすことはできなかったでしょう。OBの皆さん、特別な1日をありがとうございました。

京都洛東LC、京都ミレニアムLC、地区委員会の歓迎会にも出席させて頂きました。温かくて特別な会を開いて下さったライオンズクラブの皆様本当に感謝いたします。

日本に来る機会を頂き、日本の文化に興味を持ち、人々の生活や仕事を学び、好奇心ではなく、日本の気品あるきちんとした人々の精神や周囲の環境によって日本のスタイルがあるということを知り、私の知識や考え方を広げることができました。

土手ファミリィ、仲島ファミリィ、沢山の楽しい会話や気配りを本当にありがとうございました。素敵な経験させて頂いた日本でのことは決して忘れません。



ジル



# ＊大学生対象 薬物乱用防止教育認定講師養成講座＊ (薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会)

2月23日(土) 午後1時30分より、御所西京都平安ホテルにおいて、大学生対象薬物乱用防止教育認定講師養成講座(薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会)を開催しました。

この講習会は、一昨年の3月から京都府と一緒に、青少年による薬物乱用の防止と、低年齢化する薬物乱用に対処するため、若い世代に薬物乱用防止の基礎知識を習得させ、薬物乱用防止教育認定講師の資格を取得、学生啓発リーダーとして、より若い世代に対して薬物乱用の危険性や違法性を伝えていくことを目的として始めました。本年度は9月に開催しましたが、京都府からの強い要望もあり、第2回目を開催させていただきました。

開講にあたり、京都府健康福祉部薬務課長 原田 克也様より、現在の京都府における薬物乱用の実態と、それに対する京都府の取り組みについて説明がありました。

講座では、まず特別講座として、前国際連合麻薬・犯罪事務局(UNODC) 事務局長特別顧問 藤野 彰様より「世界の麻薬情勢について」の講義が行われました。藤野氏が国連麻薬犯罪事務局にお勤めの頃、世界中の麻薬等薬物の調査、摘発をされてこられた体験を生々しくご紹介していただき、日本のみならず世界中に蔓延する薬物の実態を知ることができ、たいへん有意義な講義となりました。時間が短く、機会があれば一度じっくりとご講演していただきたいと思いました。

続いてビデオ講座「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止教育ビデオ、基礎講座「医学知識」「薬物乱用と身体への影響」のDVDの視聴を行いました。

専門講座では、「行政事情1・2」として「薬物乱用の実態・捜査現場の状況など」について、京都府警本部組織犯罪対策第三課指導係長の辻 健様による講義「京都府における薬物乱用防止対策について」を

京都府健康福祉部薬務課副主査 中川 拓也様にいただきました。

最後に、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター企画部長 阿部 俊三様より「ライオンズクラブ国際協会における薬物乱用防止活動の実践」について講義をしていただきました。

今年度、地区YCE・レオ・青少年指導委員会では同様の講座を、ライオンズ対象に1回、大学生対象に2回開催させていただきました。これまでに受講され既に薬物乱用防止教育認定資格をお持ちの方は、ライオンズクラブメンバーやレオクラブメンバー、一般の大学生を含めたくさんおられます。自らが麻薬・覚せい剤「ダメ。ゼッタイ。」の意識をお持ちでいらつしやることは当然のことではありますが、どうかこの資格を使って、地域の小学校、中学校、高等学校に出向かれ、薬物乱用防止教室を開催し、教師として未来を担う青少年に対して薬物乱用防止の普及にお力を発揮されますようお願いいたします。

本講座の開講にあたりご協力賜りました、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター、京都府、京都府警察本部の皆様に感謝申し上げます。

地区YCE・レオ・青少年指導副委員長 吉田 和之







## \*6R2Z フレッシュライオンセミナー 開く\*

6R2Z独自のフレッシュライオンセミナーが、秋山地区GLT委員長の指導のもと、2013年2月23日(土)の17時30分からクサツエストピアホテルで実施されました。

このフレッシュライオンセミナーは、従来の地区のフレッシュライオンセミナーへの参加者から、参加しても参加が大人数で、話を聞くだけに終わってしまい、参加のフレッシュライオンがライオンズクラブに疑問や悩みを持っていくなどの声も届いていました。

そこで、地区GLT委員会では、近隣が集まるゾーン単位で、思う存分思いのたけを話し合えるフレッシュライオンセミナーを試験的に実施しようと、6R2Zゾーン・チェアパーソン吉田文男、並びに、ゾーン内6クラブの協力で実現したものです。

参加者は地区役員含めて23名。フレッシュライオンは5年未満メンバーとしましたが、地区役員やクラブの幹事も5年未満がメンバーにいる異色のセミナーで、南地区ガバナリーが常におっしゃられているように、若者にも活躍の場を与えることが、定着につながり、クラブも活性化することを証明するセミナーとなりました。

まず、吉田ゾーン・チェアパーソンが「3年〜5年経過するとクラブも居心地も良くなる。懇親の場で交流を深め、豊かなライオンズライフを送ってほしい。」と開会の挨拶をされ、講師の秋山地区GLT委員長は最初に自らのフレッシュライオン時の体験を話され、自らが入会した気持ちを大切にしたい、とフレッシュライオンにエールを送られました。

講演会の後、本番の懇談会では、各クラブからは参加者が幾つかのテーマに分かれ、自己紹介や自分のクラブでは：など活発に懇親を深め、充実したセミナーと知り合いました。懇談会で中川地区キャビネット会計が「他クラブの人達と知り合える機会を得ることが出来たことを好機として、今後クラブを支える素晴らしい会員になっていただくよう祈念している」と話されました。是非、近隣のメンバー同士が出会ったら声をかけあいましょうと確認し、林地区キャビネット運営委員長の「ライオンズクラブは仲良しクラブで、和気あいあい楽しく過ごせば良いが、奉仕の気持は忘れないようにお願いしたい」の閉会の挨拶で楽しいセミナーは閉会しました。

なお、当日の秋山地区GLT委員長のお話はフレッシュライオンの心に届きました。要旨を皆さまにお届けします。

【私にもフレッシュライオン時代が…】

講師 地区GLT委員長 秋山泰行 (※抜粋)

友達の勧めで京都紫明LCに入会し、30年近くになる。最初の2年は、会社が厳しい状況で例会にも参加しなかったが、会社が落ち着いたので例会に出るようになった。2年間参加しなかったが、誘われたとはいえず、自分が入会を決めたのだから辞めようとは考えていなかった。近年、「おもしろくない」「人間関係が悪い」「例会に参加しても楽しくない」という理由で簡単に辞める人が多いが、入会した時を振り返ってほしいと思う。ライオンズクラブに入会するような人はもとより「一城の主で指導力がある。指導力は自分が汗して身につくもので、積み上げたものしか身にならない。また、指導力は「聞く耳を持つ能力」が備わっていないければならない。

ライオンズクラブは企業と異なり、命令で動くものではない。地区ガ

バナリーやクラブ会長が指導力を発揮できるのは、メンバーがその人を敬い、その人の人となりやメンバーを動かしていると言える。落下傘でクラブに降りてきた人がクラブ会長になっても、ライオンズの組織を動かすことは出来ない。

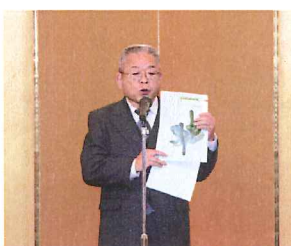
奉仕をして、他の人々が認め尊敬されるようになってこそ、ライオンズは動ける。最大の奉仕をしている人の姿を見て、尊敬される、人の話を聞ける、そういうライオンになっているいただきたい。

さて、私は会社が落ち着いた2年過ぎから例会にも出席をするようになり、クラブメンバーから温かく迎えられた。このようなちよとした心遣いが人を動かす。すぐに副会計の仕事をしたが、半期もなるとライオンズの動きが分かるようになって、クラブが楽しくなってきた。

色んな役をやってみようという頼まれたら、時間が無いなどの理由で断らず、時間は何とか作れるので、自分がこの役を引き受けて、自分自身が成長するか？お役に立てるか？をじっくり考えていた。他の人は自分には無いものを持っているし、自分が気づいてなくても他の人になり素晴らしいものを持っている。

南地区ガバナリーは私たちに「出会って知人となる、語り合って友となる、共に汗して同志となる」の素晴らしい言葉を贈られています。入会の動機は色々でしょうが、仕事にプラスになる、自分が成長するなどが無いと、長続きがしないのも事実で、決して不純なものではない。入会を決心した時の気持ちを思い出し、一人ではなかなかやっていけないことから、若い人が若い人を呼ぶので、仲間を増やし、新しいライオンズクラブを作るように頑張ってください。

地区キャビネット運営委員 藤村 洋二





# \*全クラブ会員増強・会員維持担当者会議 開く\*

本年は南ガバナーの取り組みの主要課題の一つとして、「会員増強」があり、会員増強合同委員会（GLT、GMT、クラブサクセス、女性会員増強の4委員会+各ZC）を組織し、会員増強と会員維持について、懸命に取り組んできましたし、ガバナー公式訪問でも、各クラブから会員増強、女性会員獲得について報告をいただくなどの対応を図ってきましたので、期首から毎月、前月比マイナスを記録することなく経過し会員数も4,000名になろうとしています。

このような状況の中で、クラブサクセス、GMT委員会では、合同で各クラブの会員増強、会員維持の役割を務めるメンバーを対象に、全クラブ会員増強・会員維持担当者会議を2月26日、リーガロイヤルホテルで開催しました。

会議には、児玉第1副地区ガバナー、森井第2副地区ガバナーはじめ、108名の皆さんが参加をされ、会員増強、会員維持の方策について、議論を交わしました。

司会（GMT副、L. 八木）の開会挨拶、児玉第1副地区ガバナーのご挨拶の後、会員増強について地区GMT委員長L. 村上、会員維持については地区クラブサクセス委員長L. 市田がそれぞれ基調講演され、また、事前に各クラブの会員増強、会員維持についてご意見をいただきたいとお願いしたご回答を近江守山LC、天理LCからいただいておりますので、それも添付資料として質疑応答に入りました。

担当者の皆さまはクラブの中でも大変ご苦労をされているので、多くの厳しいご意見が参加者からあり、GMT委員長、クラブサクセス委員長も参考にさせていただくところも多くあり、非常に有意義な会議となりました。両委員長はまとめの中で、各クラブのご苦勞に感謝しながらも、是非それぞれのクラブで一層努力をしていただきたいし、本日の貴重なご意見は是非次期に活かせるように委員会できまとめ、提議していくと話されました。



【参加者の皆さまの主な意見は次の通りです。】

- ・入会の審査が厳しく、ライオンズクラブがステータスになってしまっている。長老から若者への社会奉仕の指導は、ともに奉仕作業をすることではないか。
- ・スポンサーは新しいメンバーをサポートする役目と認識すべきである。
- ・実働会員は5、6名、例会も楽しくない、こんな状況で何をすれば良いのか。
- ・低迷クラブ（10人以下）のクラブはどうすれば良いのか。
- ・7名のクラブが現在17名。すべてを一から考えて楽しいクラブにしなければ」と感じている。

- ・335-C地区の成功例を各クラブに発信してほしい。
- ・毎年同じことの繰り返し。繰り返しでなく、一歩でも進んだところから出発してほしい。

- ・10名以下のクラブがどのように運営しているのか、紹介いただきたい。
- ・本質的な問題として、ライオンズクラブに魅力があるのか？考えてほしい。
- ・「クラブが楽しい」という例を紹介し、各クラブに発信してほしい。

- ・アクティビティの内容で、会員増強や会員維持につながるのか。
- ・メンタープログラムとは？（※市田委員長より、支援を最も必要とする人々のためにより多くの人材がより良い奉仕をする、と説明）

以上のような色々な意見があり、質疑応答を繰り返して、地区クラブサクセス副委員長L. 高嶋より、現在期首より53名の増であり、17期連続会員減少に歯止めをかけてほしい、とお願いで会議を閉会をしました。

キャビネット運営委員 飯田 謙二







# \* 第3回キャビネット会議 \*

◆日 時 2013年3月5日 (火)

◆場 所 リーガロイヤルホテル京都



開会に先立ち、司会の地区キャビネット幹事辻徹郎より、地区ガバナー南清右衛門が、1月20日より入院加療で欠席し心配をかけていることの知らせがあり、ガバナー公務については支障のないよう、3月の1ヶ月間は児玉第1副地区ガバナー、及び森井第2副地区ガバナーに全権を委ねる要請を行っていることの報告があり、南地区ガバナー不在の中、代わって、第1副地区ガバナー児玉保次により開会のゴングの後、第3回キャビネット会議が開かれました。

地区キャビネット幹事辻徹郎の司会で議事次第に則り会議が行われ、まず、地区ガバナー南清右衛門に代わって第1副地区ガバナー児玉保次が地区ガバナー不在の報告と、代わって第3回キャビネット会議を運営することへの協力をお願いの開会挨拶がありました。

引き続き、名誉顧問会議長・前地区ガバナー足達靖彦より、インフルエンザなどが流行しているが、体調に留意され任期を全うしてほしい旨のお話がありました。

その後2012～2013年度国際会長 ウェイン A. マデンより、2012～2013年度地区ガバナー南清右衛門にファーストスタート賞「クルージング・スピード」が、名誉顧問会議長・前地区ガバナー足達靖彦より地区ガバナー南清右衛門の代理の第1副地区ガバナー児玉保次に贈呈されました。

さて、会議は配布資料確認後、会則により地区ガバナー南清右衛門不在のため、第1副地区ガバナー児玉保次が議長に選出され、議事録署名人に7R1Zゾーン・チェアパーソン高村潔と8R2Zゾーン・チェアパーソン泉谷明の両名が議長より指名され、議事録作成のスピード化を図るため、今後は議事録署名人の押印は不要とすることを申し合わせました。

続いて7項目の報告事項があり、2R1Zは8つのクラブになることから、南地区ガバナーの方針で2013～2014年度には2R1Zは2つに分割するなどの報告がありました。

次に審議事項に入り、第1号議案2012～2013年度地区会計中間報告および監査報告の件について、地区キャビネット会計中川知博より会計報告の説明、その後、地区監査員山崎正策より監査報告があり、今回も次年度キャビネット準備金について質疑があり、「1,300万円は期首の運転資金として使用するための資金で、この資金を使って運用しても期末にはその金額を残している」との説明で第1号



議案は承認されました。

その後、第2号議案では、2013～2014年度第2副地区ガバナー候補者の件として、京都洛陽LCの現2R1Zのゾーン・チェアパーソン永田賢司を2013～2014年度第2副地区ガバナー候補者として承認しました。

第3号議案の第59回地区年次大会代議員総会要綱の件について、地区年次大会委員長南英三、および第1副地区ガバナー児玉保次より詳細に説明があり、前地区ガバナー足達靖彦から代議員総会では緊急動議は出来ないことをガバナー諮問委員会の席で各クラブに伝えてほしいとの補足説明もあり承認されました。

最後の第4号議案LCIF四大交付金助成申請の件について、南井地区ライオンズクエスト委員長より、3351B、3351C合同でライオンズクエスト拡大事業2013～2015年度の2年間10万ドルの助成金の申請を行うことの提案があり、詳細な補足説明の中、拍手で承認されました。

報告事項並びに審議事項の後、地区キャビネット幹事辻徹郎より、年次大会での各地区委員長部門賞の贈呈は、南地区ガバナーの希望により各委員長にお願いすることが伝えられ、その後、各ゾーン・チェアパーソン、各地区委員長から現況を含めた報告があり、前回の第2回キャビネット会議の児玉第1副地区ガバナーの開会挨拶の通り、公式訪問が終わった後に本当のライオンズクラブの活動の成果が試されることを実感する活発な議論となりました。

最後に、閉会にあたり第2副地区ガバナー森井士朗より、会議がスムーズに終了したお礼、並びに、ゾーン・チェアパーソンおよび各委員長への出席のお礼の開会挨拶があり、第1副地区ガバナー児玉保次の閉会のゴングにより、第3回キャビネット会議は無事終了しました。

地区キャビネット運営委員長 林 繁





ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

## \* 女性会員増強セミナー \*

◆日 時 2013年3月12日 (火)

◆場 所 リーガロイヤルホテル京都

3月12日、リーガロイヤルホテル京都にて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区「女性会員増強セミナー」を開催いたしました。ご来賓に335複合地区ガバナー協議会議長 L奥村啓二をはじめ155名の出席を頂きました。皆様 本当にお忙しい中、有難うございました。

前半講演「楽しく生きるー認知症と介護予防ー」というタイトルで、誰もが心の隅のどこかで抱えている問題を、看護師歴45年、病院ボランティア歴20年、自身の介護歴10年のキャリアを持つ京都府看護連盟会長 西城 嘉子様(京都むらさきLC)が、愛情あふれる、又ユーモアを交えて、今の医療の実態などお話しいただき、とても興味深い内容のものとなりました。

女性新入会員の紹介をはさみ、335-C地区に現在3クラブある女性だけのクラブ「京都チエリーLC会長L金田孝子」「京都薫風LC会長L山田三恵」「京都むらさきLC会長L木村保子」より、女性ばかりのクラブの例会の様子や、アクティビティの内容を映像を交えて発表して頂きました。3クラブそれぞれの活動、活躍に感動があり、又、共鳴がありました。ご参加くださった男性のライオンズの方々からも女性にしかできない、気づかない、立派なアクティビティをされている！もっと女性会員を増員していかないと！という声を頂きました。

世界の女性ライオンズの数と比べて日本の女性ライオンズの数極めて低いものです。今回のセミナーが女性会員増強の一つのヒントになれば幸甚に存じます。

最後に、女性会員増強委員会の皆様、女性3クラブの会長・幹事の皆様のおかげで無事に開催出来ましたこと、改めて御礼申し上げます。

地区女性会員増強委員長 佐々木 由美子

2013  
6







# \*全クラブフレッシュライオンセミナー開く\*

◆日 時 2013年3月29日 (金)

◆場 所 リーガロイヤルホテル京都



桜花爛漫の3月29日(金)、リーガロイヤルホテル京都で地区GLT委員会のご協力により、全クラブの3年未満会員対象の全クラブフレッシュライオンセミナーが地区役員、各クラブの方々100名余りの多数の参加により、13時30分、地区GLT副委員長L山添の開会挨拶で開催されました。

今回のセミナーは講義形式でなく、地区の運営の要として活躍されている3代の地区キャビネット幹事(2010・2011・L植田、2011・2012・L八木、2013・2014(予定)松田)の3氏をパネラーにしたパネルディスカッションであり、会場の参加者との意見交換を進めながら、今後のライオンズマンのあり方、クラブの運営の方法、リテンションの進め方などを互いに深め合い、活力あるクラブ作りを進めようというものです。

兄玉第1副地区ガバナーは、「ライオンズクラブは創立後2017年で100年を迎える。今回のセミナーはパネルディスカッションという新しい試みであり、充実した意義あるセミナーとしていただきたい」と、セミナーに大きな期待を寄せる挨拶をされました。

パネルディスカッションでは地区GLT委員長L秋山がコーディネーターをされ、まず始めに、各パネラーのライオンズクラブ入会のいきさつや、新入会員当時の思いを語っていただきました。

続いて、コーディネーターからは、各パネラーに「新入会員の入会時に何が大切か? また、パネラーはライオンズライフを楽しんでいるか? ライオンズの活動と企業経営の両立は?」などの質問があり、さすがに地区キャビネット幹事のパネラー陣です。コーディネーターの意地悪な(?)質問にも、会場の参加者にも参考になる意見を述べられ、休憩後のフリートークングの話題提供をしていただきました。

15分の休憩後、フリートークングに入りました。フリートークングでは、各クラブからの参加者から活発な質問、意見が続出しました。

質問、意見の主なもの、①退会を考えた? ②ライオンズクラブの楽しさは? ③女性会員増の方策について ④ギャップのある年代間のコミュニケーションの取り方? ⑤会員の高齢化と会員増強についてなどであり、個々の質問、意見に対し、パネラーはそれぞれが丁寧に応答され、また、ご参加いただいた第1、第2副地区ガバナーはじめ、ご参加のゾーン・チェアパーソンの皆さまも補足説明され、参加者の共感を呼ぶ、充実したものとなりました。

フリートークングの締めくくりとして、地区GLT委員長L秋山は「奉仕をして、他の人々に認められ、尊敬されるようになってこそ、ライオンズとして動くことが出来る。そういうライオンズマンになって欲しい。また、ライオンズは『出会うの場』でもある。地区ガバナー南清右衛門の『出会うって知人となる、語り合つて友となる、共に汗して同志となる』の言葉の通り、参加の皆さんが本日の学習内容を各クラブに持ち帰り、『若い人が若い人を呼ぶ』の言葉を思い出し、素晴らしいライオンズライフを過ごして欲しい」とまとめられました。



地区キャビネット運営委員 飯田 謙二

最後に森井第2副地区ガバナーが「このセミナーを足がかりに、参加いただいた皆さんと一緒に今後のライオンズを模索していきましょう。基本は『We serve you!』と、閉会の挨拶をされ、セミナーを閉会しました。

今年度のフレッシュライオンセミナーは従来の講義形式を一変、パネルディスカッションの方法を取り入れたため、参加者の皆さまから忌憚のない多くの質問、意見を聞くことが出来たので、セミナーを受講された参加者のお一人おひとりには、今後のライオンズライフの過ごし方について何等かのヒントを掴んでいただけたと確信した意義のあるセミナーとなりました。

今年度は、リテンションが課題となっている335-C地区の会員増強チームとして、有効なフレッシュライオンセミナーとなるよう、試験的に6R2Zでゾーン単位のフレッシュライオンセミナーを開催させていただきました。4Rでは50歳以下のメンバーが懇親を深め、連帯感を共有する目的でU50の会を開催していただくなど、今後の会員指導力のアップに繋がる取り組みを進めました。

ライオンズクラブに選ばれ、縁があつて入会され仲間となった方々が、ライオンズクラブに失望感を持つて退会されることのないよう、今後も取り組みを進めて行きますので、各メンバーのお一人おひとりがリーダーとしての自覚を持って、ライオンズ活動に邁進いただくようお願いいたします。





ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

# \*アイバンク愛の光基金管理会活動報告\*

## 第 29 回 京都・滋賀・奈良地区アイバンクシンポジウム

於：大津市ふれあいプラザ



献眼登録と献眼への理解を広げようと、毎年 4 アイバンクが持回り開催し、今回は（公財）滋賀県健康づくり財団腎・アイバンクセンターの企画で平成 25 年 2 月 3 日（日）午後 2 時から大津市で開催されました。

快晴の中、琵琶湖を望む会場に 140 名の参加で、滋賀医科大学眼科学講座大路正人教授による白熱した講演「目の健康について」

映像・イラストを使って、実際の病気の症状・生活習慣・早期発見早期治療などについてお聞きしました。

第 2 部では、フルート小山陽子さん、ハープ大西伶奈さんによるデュエットコンサートで「カノン」「歌の翼に」「琵琶湖周航のうた」など美しい音色に心なごみ終演しました。

## 第 15 回 愛の光感謝の集い開催 於：京都東山高台寺境内「アイバンク愛の光碑」前

桜の季節、2013 年 3 月 27 日（金）今年も昨年ご献眼頂いたご遺族をお招きし感謝の集いを開催しました。

芳名簿にはご献眼者 21 名のお名前を新たに記帳し、アイバンク碑の中にお納めして累計 1,574 名の御霊に心より感謝の意をささげました。

南地区ガバナーからもご挨拶を賜り、ご遺族、アイバンク及びライオンズクラブ関係者約 100 名のご参加を得て、無事終了しました。

ご提供頂いた角膜がどなたかの瞳に光を届けて美しい桜を見てくださっているのではと思います。



多額のご寄附ありがとうございました。

<2013.1.1 ~ 4.24>

| クラブ（敬称略） | 合計        |
|----------|-----------|
| 福知山      | 175,929 円 |
| 近江守山     | 87,000 円  |
| 京都京洛     | 50,000 円  |
| 八日市      | 21,429 円  |
|          | 17,500 円  |

## 今年度 LC 関係者のアイバンク実績報告

|     |      |
|-----|------|
| 登録者 | 31 名 |
| 献眼者 | 0 名  |

FM ラジオ「チーム桐丸おおきにラジオ」に則武理事長、安田副理事長が出演 PR。当会の活動を聞かれた方々から多くのお便りをいただき、その反響に勇気づけられました。







# クラブ便り

## 京都洛西LC

### 児童養護施設「積慶園」の児童たちと すき焼き・パーティー及びビンゴゲームで遊ぶ

「今日は皆さまが大好きな、とても上等のお肉を持って、京都洛西ライオンズの方々がおいしくなりました」と園長先生の挨拶があり、待ちに待った「すき焼きパーティー」は始まった。小学前の子供達のテーブルにはメンバーが同席し鍋当番と煮えた物をお皿に盛ったりと、早く速くとせかされながら、慣れない手つきで手伝った。

普段のしつけが良いのか、子供たちは好き嫌いも言わず、盛ったものを黙々と食べてはおかわりを要求した。小学高学年と中学生は早くも肉のおかわりを、女性の席では野菜のおかわりと忙しい一幕であった。部活を終えた高校生もぼちぼち参加。園長先生の話ではこの3月に1人が高校を卒業し旅立って、昼に働き夜は看護学校で勉強するとか。また5人が親元に引き取られ、ここを出ていくとかのお話を聞いた。

おなかも膨れてきたのか、小学生の男の子が大声ではしゃぎ始めた。あちこちのテーブルをうろうろと。早くビンゴゲームを始めろーといわんばかりだ。「お膳の上が片付いたら始めます。」みんなで片付け始めいよいよゲーム開始。「18」「22」あったー有ったーあちこちから聞こえてくる。小学前の子供たちはメンバーに引付き、ある？有る？と聞いてくる。「23」と「32」の区別がつかないのだ。小3くらいの子は両脇に幼い子供のカードを見てやっつけている。自分と3枚のカードでなくていい。リーチ「リーチ」あちこちから声が上がる。やがて「びんごー」が続出。

当たった者から景品を取りに走る。席に戻るまでに中身を見る者、席まで急いで戻り中身を見る者、人の景品が気になる者、自分の景品を見せびらかす者、人の景品を見て自分の中身を見ずに部屋で開けるのか大事に抱えている子、色々な子供達だ。

どの子供達も、色々と不幸を抱えているのに、今日は一度もそのような顔を見せずに楽しそうに大きな声をだし、にこにここと本当にうれしそうであった。このような子供達と接しているとまた来年も必ずこの行事を続けなければと、メンバー一同満足して家路に向かった。



## 京都紫明LC

### 薬物乱用防止教室

平成25年2月26日、我々京都紫明LCは、昨年度に引き続き「薬物乱用防止教室」を京都市立元町小学校で、高学年の6年生を対象に開催いたしました。

今回は我々クラブより講師資格取得者、草木顕治、西村正憲、上川秀和および前田潤一郎がDVDの映写、講習ならびに質疑応答の時間を設け、生徒たちからの様々な質問に回答させていただきました。3月に卒業し、4月より中学生となる6年生にとられました。大変ためになる講習会ではなかったでしょうか。

薬物乱用防止のスローガン「ダメ。ゼッタイ。」を心に留めて、健康で有意義な中学生生活を送ってくださいと願いながら講習会を終えました。

京都紫明LC 草木 顕治





# クラブ便り

## 京都洛北LC

### 陶芸と本格中国料理を楽しむ会 〜世界に1つの宝物づくり さあ、陶芸にチャレンジ〜

社会福祉法人白百合会への支援事業も4回目となり、今回はエクシブ京都八瀬離宮に於いて「陶芸と本格中国料理を楽しむ会」と銘打って、平成25年2月5日（火）に実施した。

白百合会からは24名の利用者と12名の職員の皆さん、京都洛北ライオンズクラブからはメンバーや家族12名が参加、エクシブの陶芸教室「和楽」の4人の先生の指導のもとにスタートした。1kgの粘土の塊を前に、利用者の皆さんはどのようなかと思いきや最初は不安げな様子だったが、陶芸の先生方の手ほどきでコツがのび始めたのか、平皿を造るために粘土を平たく叩く音、棒状にした粘土を積み上げてお茶碗の成型に必死の様子が平たく叩く音、棒状にした粘土にするか、いつの間にか教室内はワイワイガヤガヤと賑やかになった。

マンツーマンのサポート体制が功を奏したのか、1時間余りで皆さんの思いが詰まった作品が出来上がった。作品は約2ヵ月後に完成する予定で、メンバーが白百合会の作業所にお届けすることになっている。

陶芸の後は「本格中国料理を楽しむ会」で、ゴージャスに設えられた「コンベンションホール」に移動した。会長・杉原正芳の歓迎挨拶に始まり、白百合会とクラブの参加者それぞれの紹介が行われた。いよいよ皆さん待望の楽しいお食事の時間となり、エクシブの料理長が特別に用意してくれた本格中国料理の数々は皆さんの心に残ったことだろう。

デザート後は、利用者さん全員に今日の感想や将来の夢を語っていただいた。皆さんの純粋な想いはストレートに私たちの胸に響いてきて、参加者全員の心が1つにまとまったように感じられた一齣だった。

白百合会の楠本浩子理事長の謝辞の後、利用者の皆さんから洛北メンバーに対し一足早いバレンタインチョコのプレゼントがあった。聞きますと、利用者さんが日々袋詰め作業をされているフランス屋製菓さんのチョコプレートで、ライオンズのおじさん達はいくらも取ってもチョコプレートは嬉しいと大喜びであった。

楽しい時間が経つのは早いもので、第2副会長・中島龍一が閉会挨拶のなかで「来年も企画するから楽しみにしてください」と皆さんに約束されて閉会となった。

今回、陶芸のサポートに洛北ファミリアの参加を得たことは意義あることで、このアクティビティが洛北の皆さんにもっと広がればと思った次第である。

市民生活委員 増合 章



## 近江守山LC

### 「川柳例会」 1192回 例会

西行法師が詠んだ「願わくば 桜の下にて 春死なん 如月の望月のころ」は、ちょうど本日の晦日ごろなのか詳しくは分らないが、近江守山ライオンズクラブの例会（第4木曜日）が奇しくも2月28日（木）（晦日）になったのは、深い因縁を感じる。

私の父親は、当クラブの初代会長であったが、桜が縁があり、桜が大好きで、敷地内に桜の大き木が2本植えてあり、その回りで夜桜を見ながら食事をしたのが鮮明に思い出される。昭和63年4月13日の逝去であるから、桜満開の日であったと記憶している。

小生愚作2題。

「如月の 晦日に詠んだ へぼ川柳」

「桜待ち 世相乱舞の 大八島」

例会出席者32名が、頭をひねる瞬間である。庶民のうつづんを一気に爆発させた江戸の文芸「川柳」は、1718年〜1790年柄井川柳による。お上に對する思いは350年後の今も殆ど変わらない。近日中に53名の当クラブメンバー全員から投稿を頂き、地巻（全メンバーの歌を載せた冊子）↓上座抄（互選自選、選者評）↓巻（メンバー1人づつによる天地人から10位迄を一冊にしたもの）の3段階を経るのが正しいが、今回は、簡単に地巻↓星取り評（互選、選者評）↓発表（表彰）をと思っている。勿論素敵な賞品付である。

本日の1192回例会は、数字として鎌倉幕府を源頼朝が興した年数でもある。本日の川柳例会で、国を揺さぶる秀句が生まれる事を期待したい。

微りもせず愚作2題

「悲しみを 憤りに変えて 川柳詠む」

「安倍総理 国を担保に 自己陶醉」

本日の例会出席率は少し淋しい73%（10人欠席、ドネーション合計5万円。辻幹事の微に入り細に入り細の幹事報告。高橋の為になるT-Tタイム。ドネーション袋の悲喜こもも、実に川柳的な例会だったと自画自賛。

近江守山ライオンズクラブ 会長委員長 南井 繁樹







# クラブ便り

## 園部LC

### 園部ライオンズクラブ結成50周年記念式典

日時 2013年3月6日(水) 午後1時  
会場 ホテルグランヴィア京都

昨秋、政権が変わり2月ごろより幾分景気も良くなってきたとの報道がされています。

しかし私たちライオンズクラブが拠点とする、口丹波地方では前記の恩恵に浴することは今しばらくかと思えます。

園部LCとしては、式典を豪勢に行うのではなく質素であっても、会長以下全員で心を込めて運営に努めようと取り決めてスタート致しました。

当日は来賓として山田京都府知事、佐々木南丹市長、寺尾京丹波町長をはじめ15名の皆様。335LC地区第一副地区ガバナー児玉保次以下地区役員の皆様14名。5R各ライオンズクラブ三役の方々35名、スポンサークラブ亀岡LC62名、ブラザークラブ亀岡保津川LC33名、各アシスタント様11名、当クラブLLの皆様16名、その他総勢240名の皆様にご臨席を頂き、肅々と式典を執り行うことができました。これ偏に関係各位のお力添えの賜物と感謝しております。

記念講演には当クラブチャーターメンバー野中廣務が、「50年の歩み」と題してお話を頂きました。その後ささやかな祝宴に移り、アイリッシュハーブを筆頭にチェンバロ、バイオリンによる生演奏とウィグル民族舞踊で花を添えて頂きました。そして、最後には「また会つ日まで」を全員で手を繋いで合唱し、ライオンズクラブのさらなる発展を誓い閉会となりました。

園部LC 広報委員 L村田 憲一



## 宇治LC

### 第24回宇治ライオンズクラブ旗・杯学童軟式野球大会開催

継続事業の大きな柱 少年野球を通じて少年の健全育成にお役に立ちたいの思いでスタートしたこの大会が会を重ねる事、早くも24回大会を2月の9日、寒風の中、太陽が丘球場で開会式を迎えた。

42チームの学童が参加し、日頃の練習の成果を発揮し素晴らしいプレーを繰り広げ、成功裏のなか3月3日巨椋球場で閉会式を迎えました。

この間ご尽力頂きました宇治少年野球連盟の大会関係役員の皆様方に心より感謝申し上げます。

成績はAの部

優勝 広野ジュニアーズ

準優勝 宇治コンドル

Bの部

優勝 御蔵山スポーツ少年団

準優勝 南部ジャガーズ

Cの部

優勝 神明スポーツ少年団

準優勝 宇治コンドル







# クラブ便り

## 大和郡山LC

### 『バリアフリー映画鑑賞会 開催!』

春爛漫!大和郡山城址の桜も満開の4月1日。

やまと郡山城ホールにおいて『ももへの手紙』のバリアフリー映画鑑賞会を開催いたしました。

この映画会は、映画の素晴らしさと感動を、視覚・聴覚等に障がいをお持ちの方にも体験していただき、健常者と一緒に映画を楽しむことによって自立と社会参加へのお役に立てていただきたいという思いで企画をしたものです。

大和郡山市、大和郡山市教育委員会、大和郡山市社会福祉協議会をはじめ多くのボランティア団体の方々にもご協力をいただき、250名を超える市民にご参加をいただいたの開催となりました。

耳の不自由な方には日本語字幕で、目の不自由な方には詳細な画面描写の音声ガイドでお楽しみいただきました。又、木下光希さんのジャグリングショーは目の不自由な人の為にボランティア団体の方による実況中継で楽しんでいただくという試みも行いました。

参加者から「大変良かった。ありがと〜」という感謝の声をたくさん頂戴し、有意義なアクティビティであったと満足しております。

この映画会を通じて、障がいをお持ちの方について理解を深め、共に映画を楽しむ喜びを分かち合えるよう、バリアフリー映画が当たり前という社会になることを願っています

大和郡山LC 保健福祉委員長 五師 正治



## 京都桃山LC

### 第七回 桃山語り部の道 桜まつり

4月7日(日)「第七回 桃山語り部の道 桜まつり」が開催されました。初めに、当アクティビティは宇治川流域・伏見港公園一帯に当クラブが植樹・管理を行う桜を通して、京都府・京都市・そして伏見区を中心とする地域内外の方々に水辺を中心とした歴史や文化、自然の大切さを知っていただき、河川美化意識・地域活性化意識・活動へと広げるために開催しているものです。

当日は春の風と重なり中止か決行かの瀬戸際でしたが、開催中は一時的な雨のみとなり環境委員長以下メンバー全員胸を撫で下ろしました。

10時のオープニングでは毎年恒例の、地元南浜小学校お祭りキッズによる和太鼓演奏が水辺に響きわたり開演を盛り上げていただきました!

開会式は主催者挨拶として当クラブ北田喜久会長の開会宣言で始まり、NP O法人伏見観光協会の山仲修理事長のご挨拶に続き、ご来賓の中から水口重忠伏見区長、ライオンズクラブからは第2副地区ガバナー森井士朗にご来賓挨拶を賜り、地区環境保全委員長外村善一・4R1ZゾーンチエアパーソンL佐竹不二郎にもご臨席いただき開会式に華を添えていただきました。

開催中は対岸にリバーサイドライブと称した大正琴の演奏、アメリカンポップ・歌謡曲の演奏や日本舞踊など30分おきにコンサートを開いていただきました。会場には様々な音楽が聞こえる中、当クラブ寄贈の桜が立ち並ぶ河川敷に33店舗もの地元で活躍されている飲食店の方々にご協力いただき、この日限りのお店を出店していただきました。

ライブ会場と出店の間にある宇治川派流では経済産業省から「近代化産業遺産」の認定を受けている十石舟・三十石船が観光客らを乗せて、桜の花びらが舞うなか運航され、船が通るたびに手を振り合い和やかな雰囲気会場全体に広がりました。

桜とお店と音楽を楽しむに、毎年ご来場いただいている近隣住人の方はもちろん、観光で訪れている地方の方々も含め沢山ご来場いただき、閉会の16時まで雨天中止することなく、無事に終えることが出来ました。

京都桃山ライオンズクラブ PR・情報・IT委員長 栗林 勉







# クラブ便り

## 長浜LC

### 自然エネルギー発電大会

当クラブの環境保全委員会事業として、4月21日(日) 13:00~16:00に曳山博物館、伝承スタジオ・広場において、子供達を主体にした、自然エネルギー発電の未来を体験していただくイベントを開催いたしました。自然エネルギーの発電に取り組みたい各団体の協力を得、当日は少し寒さもありましたが天候に恵まれ大勢の親子連れの参加者で盛況に事業展開ができました。

主な事業内容

- 1 ワークショップ  
電気・電池の秘密、サイエンスショー、発電実験、発電コンテスト
- 2 発電大会  
自転車発電装置・足踏み発電機による発電量を競つ。
- 3 発電量により景品を進呈  
自然エネルギー発電パネル展示  
風力、水力、地熱、太陽光
- 4 自然エネルギーの発電の実働展示  
水車発電・安曇野 堀川工房  
水流渦巻き水車発電・伏見工業高校 安達教室  
太陽光発電・芦屋大学ソーラープロジェクト、  
名古屋工業大学ソーラーカー部  
風力発電(ソーラー併用)・セファース

環境保全委員会の委員長伊藤光男ライオンと委員会メンバーは一ヶ月前から準備にかかり、イベント会場への水車などは前日の雨の中、設置に苦労されました。当日、参加者の親子連れの皆様には電気の大切さを充分ご理解いただき、エネルギー問題の関心事として時を得た事業ができたので、本当に良かったなあと思いました。

広報委員会



## その他の活動

3月23日(土)~24日(日)  
第5回 LIONS CUP U16 交流大会

## 京都つすら野LC

### 世界遺産採択40周年記念石碑 & 記念楯寄贈

当クラブではCN30周年記念事業として「世界遺産条約採択40周年記念石碑」と「記念楯」を寄贈しました。これは住民の力で文化財を守る宣言、未来へ繋ぐ世界遺産 京都アピールが刻まれた「記念石碑」及び「記念楯」で、石碑は京都市市役所広場に設置、記念楯は二条城に設置されました。この寄贈除幕式が過日、2013年4月12日(金) 15:30より京都市役所前広場において行われました。

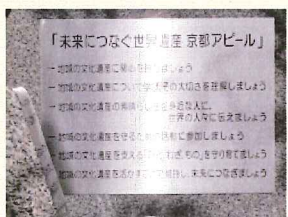
式典には京都府副知事、京都市長をはじめ、前ユネスコ事務局長の松浦晃一郎氏、ユネスコ平和芸術家 城之内ミサ氏など多数の方が参列され、また当クラブからは会長し増井、CN30周年実行委員長し竹市をはじめ、多くのクラブ員が参列しました。式典では会長し増井が寄付者代表挨拶をされ、また、京都府知事(代読)、京都市長などから挨拶をいただきました。

京都には数多くの世界文化遺産がありますが、当クラブは、それらの世界遺産が未来に繋がるよう「京都アピール」を支持し、その石碑を制作・寄贈したものです。石碑に刻まれている「京都アピール」は以下の6項目です。

- ・ 地域の文化遺産に関心を持ちましょう
- ・ 地域の文化遺産について学び、その大切さを理解しましょう
- ・ 地域の文化遺産の素晴らしさを身近な人に、世界の人々に伝えましょう
- ・ 地域の文化遺産を守るための活動に参加しましょう
- ・ 地域の文化遺産を支える「ひと、わざ、もの」を守り育てましょう
- ・ 地域の文化遺産を活かすことで維持し、未来につなぎましょう

この京都アピールが刻まれた石碑及び楯が、先人から受け継いだ世界遺産に地域の人々が関心を持ち、意識を高め、未来に繋がるよう期待をするものです。

京都つすら野ライオンズクラブ 向平 和義



## その他の活動

4月22日(月)  
小学校へ書籍寄贈(つすら野文庫奉仕事業)





# クラブ便り

## 京都城南LC

### 第6回チャリティゴルフ大会

平成25年4月12日(金)に宇治田原カントリー倶楽部において、京都城南ライオンズ主催「第6回チャリティゴルフ大会」を開催しました。今年は桜の開花も早く、暖かい日が続いておりましたが、大会当日は寒さが戻り、肌寒い日となりました。そんな中、24組総勢100名の参加をいただき、山ツツジが咲き、新緑の芽吹く清々しいゴルフコースを、老若男女、様々な参加者が、プレーを存分に満喫しました。また、この日は、ホールインワンも飛び出し、大いに盛り上がりました。プレー終了後は、成績優秀者を表彰し、市原会長から豪華な景品が手渡されました。その後、参加者及び、各ライオンズクラブが友好を深め、大会は盛況のまま閉会しました。また、カンボジアの子供たち(sko伸びゆく子供たち)の救済援助の募金も多くの方々に、協力を頂くことができました。今回、チャリティゴルフ大会を開催するにあたり、参加いただいた、メンバー並びに、宇治田原カントリー倶楽部の皆様に、心より厚く感謝を申しあげます。尚、ご参加頂いた皆様からの貴重な浄財は、カンボジアの子供たち(sko伸びゆく子供たち)の救済援助金、東日本大震災復興支援に充当させていただく予定です。

大会成績は下記の通りです。  
優勝・・・中村 司様  
準優勝・・・金森 修様  
3位・・・衣川 忠史様



## 8R合同

### ライオンズクラブ国際協会335-C地区8R親善東日本大震災チャリティゴルフ大会開催

平成25年4月9日(火)万壽ゴルフクラブに於いて、8Rの各クラブより89名の参加の下、開催されました。

開催が心配された土・日曜日の荒れた天気とは一転、さわやかなゴルフ日よりとなり、各ショートホールには寄金箱が設けられ、ワンオンされた方及び、ワンオンされた方も進んで寄金に協力をいただきました。

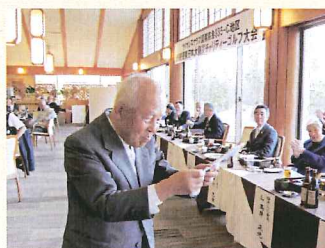
全員がホールアウト後、8R1Z ZC L宇恵義昭から「今日まだ思うように復興・復旧が進んでいない中、我々ライオンズクラブの一員として出来ることは何かないかと考え、今日のゴルフ大会開催に至りました」との挨拶の後、この日のためにゴルフを始めた8R2Z ZC L泉谷 明の挨拶に続き、特別参加で花を添えられた9R1Z ZC L平越 國和の挨拶が行われ、懇親会に入りました。

表彰式では、参加者最高年齢昭和2年生まれのL神田 一(天理LC)も目出度く飛び賞を受賞される等、多くの賞品が用意されました。

団体の部優勝は奈良西LCが、個人優勝は、L松原敬治(天理LC)で同時にベストグロス賞(GLOSS77)を獲得され、勝利者挨拶の中では「仕事してないんやろ」と言うやじも飛び交う和やかな中でお開きとなりました。

尚、317,050円の寄金が集まり、交付先・交付方法について(4月17日現在)検討中とのことあります。

地区PR・情報・IT副委員長 L 染川 尚







# 新会員の紹介

## おめでとうございます



**L 横谷 晴義**  
(S.30年9月9日生)

京都朱雀L・C

株式会社 竹  
代表取締役



**L 吉田 晴彦**  
(S.52年5月26日生)

京都南L・C

吉田造園  
代表  
造園業



**L 田中 雅道**  
(S.27年8月23日生)

京都L・C

光明幼稚園  
園長  
幼児教育



**L 佐野 就平**  
(S.46年12月14日生)

京都朱雀L・C

つくし法律事務所  
弁護士



**L 宮脇 財利**  
(S.42年7月11日生)

京都朱雀L・C

株式会社ウィッシュ  
京都支店長  
保険代理店



**L 森山 源賀**  
(S.31年7月13日生)

京都朱雀L・C

有限会社太豊  
代表取締役  
建設業



**L 山口 万紀**  
(S.40年10月15日生)

京都むらさきL・C

手揉み院やまぐち  
自営業



**L 千葉 敏秋**  
(S.51年8月26日生)

京都桃山L・C

株式会社京美紙工  
専務  
紙製品製造業



**L 山本 晋吾**  
(S.51年5月4日生)

京都ロイヤルL・C

割烹 晋山  
店主  
割烹・料理業



**L 竹村登茂枝**  
(S.28年11月11日生)

京都華頂L・C

(有)竹村瓦商会  
取締役  
社寺関係屋根瓦葺工事施工



**L 中島須摩代**  
(S.18年7月6日生)

京都華頂L・C

浄慶寺  
住職  
僧侶



**L 馬場 和実**  
(S.25年3月13日生)

京都淀L・C

(株)B&B 企画  
代表取締役  
建築設計



**L 織田 勝裕**  
(S.48年2月12日生)

宇治L・C

Babe hair make salon  
オーナー  
理容業



**L 木田 朱美**  
(S.32年11月12日生)

宇治L・C

エフエム宇治放送(株)  
パーソナリティ



**L 杉本 星子**  
(S.29年5月1日生)

宇治L・C

京都文教大学  
教授  
教師



**L 小森 美紀**  
(S.50年4月6日生)

京都むらさきL・C



**L 織田 鉄也**  
(S.46年7月26日生)

京都淀L・C

(株)キョウラク  
代表取締役社長  
建設業



**L 荒木 一誠**  
(S.38年2月18日生)

京都淀L・C

(株)荒木飼料店  
代表取締役  
土木・造園・飼料販売



**L 津田 久夫**  
(S.37年4月2日生)

京都淀L・C

(株)津田  
代表取締役  
給排水設備工事



**L 松村 和彦**  
(S.36年9月20日生)

京都淀L・C

(株)松村  
代表取締役  
建築・土木・一級建築事務所



**L 尾関 道春**  
(S.31年2月5日生)

京都淀L・C

JRA 京都競馬場  
場長  
特殊法人





**L 中野 雅之**  
(S.35年11月4日生)

**高島L・C**

関西アーバン銀行 安曇川支店  
支店長  
金融業



**L 谷口 鮎美**  
(S.51年9月30日生)

**久美浜L・C**

古谷屋  
若女将  
旅館業



**L 中村 孝行**  
(S.25年8月14日生)

**綾部L・C**

熊野神社  
宮司



**L 今江 達三**  
(S.22年1月6日生)

**京都鳥羽L・C**

イマエテクニカル  
代表者  
精密部品・治具製作



**L 松岡 良幸**  
(S.19年6月22日生)

**京都鳥羽L・C**

(株)松岡機械製作所  
代表取締役会長  
鉄工業



**L 野村 昌弘**  
(S.40年12月13日生)

**栗東L・C**

栗東市役所  
栗東市長



**L 奥村 敏朗**  
(S.23年1月15日生)

**栗東L・C**

(株)三東工業社  
取締役副社長  
建設業



**L 服部 将則**  
(S.42年8月10日生)

**近江守山L・C**

服部工業株式会社  
代表取締役  
建設業



**L 野間 広一**  
(S.46年2月23日生)

**草津L・C**

(株)プロテック  
代表取締役  
看板業



**L 濱出 奈緒**  
(S.51年4月14日生)

**瀬田L・C**

(株)びわこ乃千松  
女将  
旅館業



**L 伊藤 靖司**  
(S.38年8月29日生)

**奈良L・C**

(株)日本旅行 奈良支店  
支店長  
旅行業



**L 鈴木 雅彦**  
(S.41年1月14日生)

**八日市L・C**

国際植産株式会社  
取締役  
警備業



**L 小森 幸三**  
(S.22年1月15日生)

**八日市L・C**

グリーン近江農業協同組合  
経営役員会副会長  
農業協同組合



**L 廣野 英明**  
(S.43年3月20日生)

**野洲L・C**

(株)ヒロノ技研  
代表取締役  
セラミック加工



**L 黒田 新**  
(S.49年8月19日生)

**栗東L・C**

(株)黒田住建  
代表取締役



**L 吉川 磨**  
(S.40年11月17日生)

**大和郡山L・C**

(株)グランデ  
代表取締役  
飲食店経営



**L 長田 康彦**  
(S.54年12月1日生)

**奈良セントラルL・C**

株式会社ライフアートプランテック  
管理本部 取締役本部長  
内装仕上工業業



**L 清水 英樹**  
(S.46年3月26日生)

**天理L・C**

清水産業(株)  
常務取締役  
建具・硝子業



**L 森 好央**  
(S.26年2月27日生)

**天理L・C**

石上神宮  
権禰宜  
神職





## ご冥福をお祈り申し上げます。



故 L 中井 實

京都朱雀LC

没 平成25年4月11日

享年100才

### ライオン歴

1979年度 初代会長  
1980年度 初代会長  
1988年度 1R1Zゾーンチェアパーソン



故 L 橋本 清

京都洛東LC

没 平成25年4月9日

享年91才

### ライオン歴

1978年 入会  
1986年～1987年 第三副会長  
1992年～1993年 第二副会長



故 L 福武 照文

京都紫明LC

没 平成25年3月27日

享年70才

### ライオン歴

1992年10月 入会  
2000～2001年 一年理事  
2001～2002年 二年理事



故 L 犬井 眞純

竜王LC

没 平成25年3月25日

享年65才

### ライオン歴

1978年 チャーターメンバー  
1994年 クラブ幹事  
1999年 クラブ会長



故 L 立野 造

京都洛陽LC

没 平成25年5月1日

享年79才

### ライオン歴

1975.6 入会  
1975～76 会則委員長  
1982～83 理事二年  
1983～84 理事一年  
1988～89 国際協調委員長  
1996～97 第二副会長





宅地建物 電話 売買 並 管理・建築企画  
あいおいニッセイ同和損保代理店・住宅リフォーム

# 株式会社 松岡商事

本社 〒603- 京都市北区西賀茂水垣町83番地1  
8827 Stable 西賀茂1F

電話(075)492-6835番(代) FAX(075)492-6425番

右京店 〒615- 京都市右京区梅津南広町34番地  
0901 電話(075)862-5625番(代) FAX(075)862-5475番

<http://www.e-matsuoka.com/>

L 松岡 勲 (京都南LC)

## あなたの街の法律家

〈業務案内〉

不動産登記・法人登記

贈与・相続・遺言

成年後見・後見監督

## 司法書士法人 岡事務所

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町167番地

NBF 四条烏丸ビル5階

TEL (075) 351-5955 番 (代表)

FAX (075) 351-2931 番

L 岡 啓二 (京都京洛LC)



# \*ライオンズクラブ国際獅子會台湾 MD300 一行 来日\*

3月15日 正午、ライオンズクラブ国際協会300(台湾)・335(日本)複合地区国際姉妹提携締結33周年を記念して、台湾より300MD一行33名が来日、関西国際空港に到着された。335MDは奥村 ガバナー協議会議長を始め、杉江 複合地区国際・迎撃委員長以下、A・B・D地区の国際関係委員と、当C地区からも 辻 幹事・中川 会計、松岡・木下 各委員長、そして 我々国際関係委員が空港でお迎えし、熱烈歓迎の横断幕で敬意を表し再会の方もあり大歓迎となった。後 観光バスで大津市の琵琶湖ホテルに向かった。その夜は18時から同ホテルで締結33周年の記念式典並びに歓迎晩餐会が催された。始めに両国の国家斉唱、奥村啓二 協議会議長が歓迎の挨拶、続いて300MDの 蔡金鍊 協議会議長のお礼挨拶が行われ、お互いのエール交換となった。

両国より親善友好の33周年を祝う挨拶後 祝宴となり、豪華料理(?)に舌鼓しながら、片言の中国語や英語、そして日本語で楽しく歓談し宴たけなわの中、大阪大学的女子大生5名によるアトラクションが始まる。セクシー姿のダンサーに鋭い男視線が集中して色気な魅力抜群、アンコール・コールが飛び出す始末で、愛嬌よく再登場となり、和やかムードに包まれての大満足。その後はいつものがらの記念品交換となり、お互いの友情を確かめ合いながら予定の時間をオーバーして、熱烈歓迎155名の楽しい宴は幕を閉じた。

16日は観光となり、引き続き昨日からのC地区メンバーが同行した。比叡山ドライブウェイから琵琶湖にうつとりと見とれ、深緑なる延暦寺の根本中道を拝観、そこで比叡山に由来する仏法や変遷・興亡等の歴史法話を拝聴した。台湾の方も仏教には興味があるのか、通訳を交えて感激する姿が目に入り、私共にもわかりやすい法話に感心させられた。後 京都市に入り西陣着物会館で昼食、ここでは西陣織の土産物としてショッピング、京美人のモデルによる着物ショーを楽しみ、その後 一行は清水寺へ……。ここは すごい人出で賑わっていた。不慣れな異国で迷子の心配もあるが……。でも 人ごみにも気ならず ここでもショッピングが主で、日本のお土産を大に買ってもらうに難いことである。そうこうしているうちに本日の宿、新都ホテルに予定の時間にチェックイン。シャワーを浴びて旅の疲れを癒し、18時からサヨナラパーティーの時間である。亀井良治 元国際理事の開会の辞、C地区の 児玉 第一副地区ガバナーのユニークな乾杯挨拶で宴席となる。今日はセレモニーもなくひたすら飲食と歓談……。そして この日も台湾からのお土産物を披露され私共も頂いた。時間の経つのは早いもので予定の時間を少しオーバーしたが、楽しく素晴らしい思い出を残し、両国メンバーから感謝・感謝……。再会を約束して……。さようなら……。17日は 京都から離れて、奈良・和歌山の観光を楽しみ、18日に帰国されるとのこと。複合の奥村議長・杉江委員長と小生 C地区の国際関係委員長として、17日の朝お見送りをさせていただきました。一行33名は元気にバスで和歌山の白浜温泉へと向かわれました。お互いの友情を確信した次第です。謝謝・有り難う・再見……。

本日で300MD・335MD複合地区の33周年の記念行事は終了した。今回の歓迎・さよならパーティーには335-A・B・C・D地区の各クラブメンバーの方には、多数ご参加賜りまして有り難うございました。特にC地区のメンバーにはお忙しい中、枉げて ご出席いただきましたこと、又 キャビネットツツ関係、各委員長始め国際関係委員の献身なるサポートに感謝いたしますと共にお礼申し上げます。

有り難うございました。



2013. 3. 21

地区国際関係委員長 市井 洋

## Lions Times

ザ・ライオンタイムズ(335-C地区機関紙)

発行日◆2013年6月10日

発行者◆ガバナー 南 清右衛門

発行◆ライオンズクラブ国際協会 335-C地区 PR・情報委員会

編集者◆PR・情報・IT委員長 松岡 勲(京都南LC)

事務局◆〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL.(075)344-0258

FAX.(075)344-0277

## 編集後記

今回は、滋賀県大津プリンスホテルに於いて盛大に開催された、第59回年次大会の内容等を中心に掲載いたしました。

現在の委員会メンバーで発刊するのも最後のNOとなり、「あつという間」に1年が経った感じがいたします。

無事に今年度4回発刊できましたのも、各クラブ及び、クラブメンバー皆様のご支援・ご協力のお陰と感謝いたします。

新年度も、数多くのご投稿をいただきますよう、お願い申し上げます。

地区PR・情報・IT副委員長 染川 尚

PR・情報・IT副委員長 加藤 和利(京都京洛LC) 藤田 弘美(京都薫風LC)

中野 幸彦(彦根LC) 染川 尚(奈良LC)

担当運営委員 飯田 謙二(野洲LC)

◆インターネットホームページ <http://www.335c.com/> ◆Eメールアドレス [lions@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:lions@skyblue.ocn.ne.jp)